SSN 2189-3861

Makino

牧野植物同好会会誌

132号

研究会の案内

7月	第847回	野外研究会	皇居東御苑	2
8月	第848回	研究会	室内研修会	2
9月	第849回	野外研究会	高尾山の似たもの植物をさがす	2
10月	第850回	野外研究会	町田市 三輪の森	2
11月	第851回	野外研究会	千葉県流山市 利根運河	3
12月	第852回	野外研究会	牧野標本館	3

森の樹木 構成種と更新・分布、生態学的特色 第28回

亜熱帯林の主要植物(7) シャリンバイ	谷本丈夫	4
----------------------------	------	---

連載寄稿牧野富太郎先生の採集品(57)

トキハシダ <i>Asplenium planicaule</i> Wall.	加藤偉重	5
--	------	---

連載寄稿

桜こぼれ話(8) オオシマザクラの野生化	勝木俊雄	6
-----------------------------	------	---

身近な植物の見事な生き残り戦略 送粉(2)

ハンゲショウの開花時に合せた総苞葉の白化	岡崎恵視	8
-----------------------------	------	---

牧野ワールドを巡る 第38回

ムジナモと牧野富太郎	田中純子	9
-------------------	------	---

研究会の記録

3月	第843回	22世紀の森づくり・神代	飯島和子	10
4月	第844回	野川公園内の自然観察園	永井 功	11
5月	第845回	前日光自然公園	池田高信・飯島和子	12
6月	第846回	洒水の滝	森 弦一	13

おしらせ	16
-------------	----

題字・イラスト
牧野 富太郎

2025年8月

Makino: Bulletin of the Makino Botanical Club, No. 132, August 2025

研究会の案内

レクリエーション保険について

野外研用に（バス研はそのつど別途加入）、日新火災海上保険（株）傷害保険に加入しています。ケガで通院は1500円/日、入院は3000円/日。発生後180日以内（65歳以上は30日）までが対象。死亡、後遺症等は300万円まで。

【参加ご希望の方は必ずお読みください】

- 1 野外研究会は通常午後にはわたりますので、弁当や飲料をご持参ください。
- 2 ルーペやカメラ、図鑑類、メモ帳、ものさし、会員バッジ（会員のみ）、くすり、健康保険証などご用意ください。
- 3 安全性のある観察に適した靴と服装（帽子着用）でご参加ください。必要に応じ、雨具、レインスパッツ、手袋、長靴などもご準備ください。
- 4 **参加費**（別途例外を除き500円/非会員1000円/学生は一律200円）は講師謝礼・資料代・保険料に関わる費用です。非会員の方の参加費は2016年3月6日運営会議で改定されました。別途入園料などが必要な場合もあります。
- 5 **会員**は申込不要です。

7月 847回 野外研究会

皇居東御苑

皇居の一角（東側地区）にある皇居附属庭園。武蔵野の面影を残した皇居の由緒ある豊かな自然や歴史に思いをはせながら梅雨のひと時草花、多様な樹木、古来の果樹品種を観察できます。（係：青羽美津子・大城繁雄）

期 日 7月15日（火）

集 合 皇居大手門前 10時

講 師 谷本丈夫（本会会長）

当日の連絡先 090-5415-6553（青羽）

来の「異形細胞」内で造られます。その数は1cm²当たり1000～4000に及びます。その形態や役割、系統関係などについて、最近の知見を紹介します。

谷本丈夫（本会会長）：「湿原の多様性を維持しているヤチ坊主の構造と分布」

ヤチ坊主は湿地に生えたスゲ、ワタスゲのつくる円筒形の隆起に、北海道でつけられた名前です。中国語（満洲）では塔頭、ロシア語ではKochkaで、英語圏ではTussockと呼ばれています。ラムサール条約で指摘されているように湿原の減少、破壊につれての、その復元、再生が話題となり、ヤチ坊主の研究が注目されています。その現状とヤチ坊主の湿原維持、再生の役割を紹介します。

牧野澄夫（本会会員）：「野鳥の写真とお話」

当日の連絡先 090-3224-8584（坂本）

8月 第848回 研究会

室内研修会

酷暑の夏の研究会は下記の要領で室内研修会を開きます。室内で机上の学びを楽しんで参りましょう。ふるってご参加下さい。

期 日 8月24日（日）（10時～17時）

会 場 新宿歴史博物館講堂（2階）

新宿区四谷三栄町12-16 / Tel 03-3359-2131

東京メトロ丸ノ内線「四谷三丁目」下車（出口4番）、徒歩8分。

参加費 会員・非会員とも1500円（学生300円）

その他 弁当など持参の場合は会場で召し上がられます。

講師と講演題（下記の通り決定）

倉田薫子氏（日本植物分類学会会員など、横浜国立大学教育学部教授）：「生体鉱物形成（2）被子植物における炭酸カルシウム形成—葉に造られる”石”「鍾乳体」

クワ科、アサ科、イラクサ科など多くの科の葉で、表皮細胞由

9月 第849回 野外研究会

高尾山の似たもの植物をさがす

ケーブルカーを利用します。暑さもまだ少し残るかもしれませんが豊富な植物を楽しみましょう。似たもの同士の違いを観察します。モミとカヤ、ヒメコウゾとクワノキ、ガマズミとコバノガマズミ等しっかり観察しましょう。

（係：飯島和子・坂本アヤ子）

期 日 9月24日（水）雨天中止

集 合 京王線 高尾山口 9時50分

（ケーブルカー利用）

講 師 波多野雅信（本会会員、高尾山植物研究員）

問合せ 090-3224-8584（坂本）

10月 第850回 野外研究会

町田市 三輪の森

コースは、鶴川駅南口→高蔵寺→沢谷戸自然公園→椚山神社→妙福寺→三輪のビジターセンター→三輪緑地→寺家ふるさと村→鴨志田団地バス停→（バス）→東急田園都市線青葉台駅。全行程で約4キロと少し距離があるのが心配なのですが、秋草が多くみられると思います。

（係：永井 功・坂本アヤ子）

期 日 10月19日（日）小雨催行

集 合 小田急線 鶴川駅 (急行は止まらない) 南口改札 10時
(帰路は途中からバス利用)
講 師 仙仁 径 (パルテノン多摩 学芸員)
問合せ 090-3224-8584 (坂本)

11月 第851回 野外研究会

千葉県流山市 利根運河

見学場所については未定です。例えば、運河水辺公園、東京理科大学自然公園 (理窓会記念自然公園) など。

(係: 長島秀行・土屋喜久夫)

期 日 11月4日 (火) 雨天中止
集 合 東武野田線 (東武アーバンパークライン) 運河駅 午前10時
講 師 新井一司 (東京都農林総合研究センター 研究員)
問合せ 090-6148-4518 (長島秀行)

12月 第852回 野外研究会

牧野標本館

東京都立大学の牧野標本館を訪れ、周辺を散策する予定。

(係: 長島秀行・飯島和子)

期 日 12月9日 (火)
集 合 京王電鉄 相模原線 南大沢駅 改札口 10時
講 師 加藤僖重 (本会顧問・牧野標本館客員研究員)
当日の連絡先 090-3224-8584 (坂本)

訂正

本誌131号の野外研記録「越谷キタミソウと越谷アリタキ植物園」(p.9)の報告者として掲載した飯島和子(本会会員)の名前は編集上の手違いによる誤りで、実際は講師としてご案内をくださった小幡和男(茨城県霞ヶ浦環境科学センター)先生によるものでした。ここに訂正の上、お詫び申し上げます。

注

7月の野外研究会「皇居東御苑」はすでに実施されていますが、本誌前号から記事の連続の意味で、本号に掲載いたしました。悪しからずご理解ください。

研究会の実施について

新型コロナウイルス感染状況によっては実施を見合わせることもあります。ホームページを適宜ご覧ください。あるいは事務局まで、できるだけ電子メールでお問合せください。★実施の場合、当面、マスク着用、互いの距離を保ち、必要以上の会話はお控えください。当日発熱等の症状がある場合は、参加を見合わせてください。